

## 秋の交通安全キャンペーン

高台公園前で旗波作戦が行われ、終了後には参加者でパークゴルフを楽しみました。



「スピードの出しすぎに気をつけて下さい。」北門小学校の生徒 12 名の呼びかけに、ドライバーも笑顔で応えていました。

老人クラブ連合会、商工会女性部、上士幌高校 1 年生など約 60 人が参加し、交通安全標語入りの飴を配布しました。



上士幌町交通安全協会（工藤浩会長）は、秋の全国交通安全運動（9月 21 日～30 日）にあわせた啓発活動として、9月 21 日にサトウ機工前の国道沿いで、また 26 日には高台公園前の国道沿いで旗波作戦を実施しました。工藤会長は、「地道な運動の積み重ねが町民の意識向上にも繋がります」と二つの活動で挨拶し、現在目標としている交通事故死ゼロ 1200 日達成へ向け、事故防止のための周知徹底を呼びかけました。

一方、9月 29 日には北門小学校で交通安全キャンペーンが行われ、生徒 12 名や教員、それに地元老人クラブ「ひまわり会」のみなさんが、国道沿いで街頭啓発に臨みました。子どもたちは手書きのメッセージカードと学校で育てたジャガイモを手渡しながら、ドライバー一人ひとりに安全運転を呼びかけていました。

## 鮭の味通、開店 20 周年で図書を寄贈

鮭の味通（小菅一志代表）は、8月 22 日に開店 20 周年を迎えた記念として、5 万円分の図書を町へ寄贈しました。「みなさまのおかげで 20 年無事にやってこられた」という父の輝雄さんは「後に残り、有效地に使えるものを」と図書の寄贈を決め、この度、大判の世界大地图とシリーズ物の図鑑 15 冊が贈られました。



## ぬかびら源泉郷郵便局に「手湯」が開湯

ぬかびら源泉郷郵便局（渥美岳哉局長）にこのほど、全国でも大変珍しい「手湯」が設置されました。開湯当日には郵便局株式会社北海道支社長や竹中町長、それに地域住民などが集まってオープソセレモニーが開かれ、源泉かけ流しの手湯を早速楽しみました。



## 大平義勝さんがパークゴルフで全道優勝



北海道知事杯第 13 回道新パークゴルフ全道大会が、9月 19 日に千歳市で開かれ、大平義勝さんが優勝しました。

「最後の一打まで粘り強く集中しました」と大会を振り返る大平さんは、サドンデスを制して男子の部 233 名の頂点に立ちました。また吉田哲二さんも 11 位に入り、上士幌勢が大いに活躍しました。

## ダッタン新そば祭りに来場 1000 人

第 3 回上士幌ダッタン新そば祭りが、ふれあい公園周辺で開かれました。

この日は約 1000 人の来場者が会場を訪れ、ルチソバが多く含み、健康に良いとされるダッタンそばを求めて行列を作りました。運営主体の上士幌ダッタンそば研究会は「今後も回数を重ね、上士幌の名物として定着させたい」と語っています。



# まちのわだい

「まちのわだい」のコーナーでは、みなさんからの楽しい話題や情報を待ちしています。

企画財政課情報交流担当

☎ 2-2111 内線 266 または E-mail [kikakuzaiseika@town.kamishiho.hokkaido.jp](mailto:kikakuzaiseika@town.kamishiho.hokkaido.jp) まで、お気軽にご連絡くださいね～。





「犯人はこの中にいる！」3年生による演劇「犯人は誰だ！～姿なき銀行強盗～」が上演され、会場を埋めた大勢の観客が物語のゆくえを見守りました。



糠平小学校の子どもたちが担ぐ子供神輿が、ぬかびら源泉郷を練り歩きました。

## 長谷川しづ江さんに内閣総理大臣より100歳のお祝い状が贈られました



(長谷川しづ江さんはこの伝達式を迎えた後、10月7日に天寿をまとうされました。慎んでご冥福をお祈り致します。)

敬老の日を前に、今年100歳を迎えた長谷川しづ江さんに内閣総理大臣よりお祝い状と記念品が贈られ、すずらん荘において竹中町長が代理で伝達しました。

## 新人紹介～これからよろしくお願ひします～

図書館活動推進員（地域おこし協力隊）

時田恵里子（49歳）

生まれ育った埼玉県川越市を初めて離れ、この度上士幌町にやってきました。図書館での様々な活動にこれから関わることが、とても楽しみです。



## 「音更川の流送」の発刊を記念し現地視察＆フォーラム

糠平の原木を川に流して運んだ「流送」の歴史をまとめた一冊「音更川の流送」がこの3月に発刊されたのにちなみ、生涯学習センターで記念フォーラムが開かれました。



フォーラムでは、北海道大学生涯学習計画研究部長・木村純教授が「自らの地域を知ることの意義」と題して基調講演。木村教授は、流送の歴史を一冊の本にまとめた「上士幌町地域宝さがしの会（伊東昭二会長）」の活動を評価したうえで「これからは若い人の参加を促すことも大切では」と助言しました。またフォーラムに先立つ現地視察では、流送の歴史にも関わる黒石平の音更山道碑（写真）に立ち寄ったのち、流した原木を一時的に留めていた清水谷の「あば所」を訪れ、流送夫の安全を祈願した水天宮奉斎跡を見学しました。



## 町民マラソン大会…9/25(土)

航空公園チビッコロードを、6クラス別に計100名が走りました。



## 上高職場体験学習…9/16(木)

上士幌高校の2年生43名が町内外の事業所を訪問。消防署では男女2名が防火衣を着たり、ロープ降下訓練などを体験しました。

## まちづくりアドバイザーに松井氏を再委嘱



上士幌町まちづくりアドバイザー第1号の松井利夫氏は、8月13日に2年の任期を迎えられたところですが、町では引き続いてアドバイザー就任を要請し、氏が持つ専門的な知見を今後も得ることと致しました。松井氏は自ら創業した企業を東証一部上場企業に成長させた起業家で、アドバイザー就任以前よりぬかびら地域活性化のためにご尽力されるなど、多大なご支援を頂いております。

大根や人参を掲げて「とったど～！」中学校西側のファミリー農園において秋の収穫祭が開かれ、収穫後にその場で生で試食してみると「美味しい」と次々に声が上がりました。

## ファミリー農園収穫祭…10/2(土)

